地震予知研究協議会 平成15年度成果報告シンポジウム プログラム(案)

2004/03/16 13:10 版

場所:東京大学地震研究所 第一会議室

日時:2004年3月23日(火)10:30~24日(水)16:30

(懇親会:3月23日(火)18:00~20:00 於:第二会議室)

開始 時間	内容	発表者	主たる課題番号; 関連の深い課題番号
2004年3月23日(火)			
10:30	開会		(座長:松澤暢)
10:30 0:10	はじめに	平田直(企画部)	
10:40	1. 地震発生に至る地殻活動解明のための観測研究		
10:40 0:12	定常的な広域地殻活動	岩崎貴哉(部会長)	
10:52	(1) プレート境界域の地殻活動及び不均質構造に関する研究		
10:52 0:12	プレート境界からの反射波とアスペリティ	笠原順三(東大地震研)	0101
11:04 0:12	プレート境界付近の大局的構造と地震活動の関係	日野亮太(東北大理)	0501.1;0501.6
11:16 0:10	海洋地域下における南海地震発生場の特徴の抽出	木村昌三(高知大理)	1302;
11:26 0:12	奄美大島およびその周辺の地震活動	後藤和彦(鹿大理)	1201;
11:38	(2) プレート内部の地殻活動・構造不均質に関する研究		
11:38 0:15	島弧地殻不均質に関する観測研究	岩崎貴哉(東大地震研)	0105; 0202, 0301, 0502.1, 1009, 1103
11:53 0:12	日高地域およびその周辺の構造と地震活動	勝俣啓(北大理)	0301,0305;0105,0114,0202,0502.5,0602,0801,1009,1103
12:05	(3) 地震発生の繰り返しの規則性と複雑性の解明		
12:05 0:12	活断層調査に基づく陸域浅発地震像の解明	島崎邦彦(東大地震研)	0116; 0115
12:17 0:12	歴史上の被害地震の事例研究	都司嘉宣(東大地震研)	0122; 0123
12:29 1:01	昼食休憩		
13:30	トピック・関連する研究(1)		(座長:吉田真吾)
13:30 0:15	2003年十勝沖地震	谷岡勇市郎(北大理)	
13:45 0:15	想定東海地震震源域における最近の地殻構造研究	金田義行(JAMSTEC)	
14:00 0:15	活断層研究の現状	吉岡敏和(産総研)	
14:15 0:12	準備過程における地殻活動	小菅正裕(部会長)	
14:27	(1) プレート間カップリングの時間変化		
14:27 0:15	GPSと小繰り返し地震から推定されたプレート間カップリングの時空間変化	三浦哲(東北大理)	0501;0501.1~0501.6
14:42 0:12	東海・東南海地域におけるプレート間カップリング	木股文昭(名大環境)	0903; 0901
14:54 0:10	アスペリティとスロースリップ発生域の棲み分け	川崎一郎(京大防災研; 富山大理)	0220(旧1401);
15:04 0:10	休憩		
15:14	(2) 地震多発地域へのローディング機構		(座長:加藤照之)
15:14 0:15	東北日本における内陸地震発生様式	長谷川昭(東北大理)	0502; 0502.1~5
15:29	(3) 断層周辺の微細構造と地殻流体の挙動		
15:29 0:12	伸張場島弧における歪・応力蓄積過程の解明	松本聡(九大理)	1104;
15:41 0:10	低周波地震と構造との関係	小菅正裕(弘前大理工)	0402;
15:51 0:12	比抵抗構造と地震活動	小川康雄(東工大理工)	0801, 0802;0502.5, 0602, 1005
16:03 0:10	活断層の深部比抵抗構造調査	西谷忠師(秋田大工学資源)	0602; 0801, 0502.5
16:13 0:10	実験に基づく地殻流体の実態の解明	佐藤博樹(大阪大理)	1501;
16:23 0:10	休憩		
16:33	トピック・関連する研究(2)		(座長:山岡耕春)
16:33 0:15	2000年鳥取県西部地震とその前後の地殻活動	澁谷拓郎(京大防災研)	0202, 0210;
16:48 0:10	鳥取県西部地震震源域周辺の比抵抗構造	塩崎一郎(鳥取大工)	1005; 0202
16:58 0:15	陸域震源断層の深部すべり過程のモデル化に関する総合研究	飯尾能久(京大防災研)	

17:13	0:15	GEONETの地震予知研究における意義	今給黎哲郎(地理院)	
17:28	0:15	防災科研Hi-netで捉えられた深部低周波微動とスロースリップ	小原一成(防災科研)	
17:43	0:17	休憩		
18:00	2:00	懇親会		
20:00				
		2004年3月24日(水)		
9:00		開会		(座長:松澤暢)
9:00	0:12	直前過程における地殻活動	上嶋誠(部会長)	
9:12	0:12	実験に基づく地震発生直前過程の解明	吉田真吾(東大地震研)	0109;
9:24	0:12	南アフリカ金鉱山における地震予知の半制御実験	小笠原宏(立命館大理工)	0209;
9:36	0:12	破壊核形成過程のモニタリング	吉岡直人(横浜市立大理)	0109;
9:48	0:10	地震時および地震直後の震源過程と強震動	纈纈一起(部会長)	
9:58	0:12	断層面上の不均一応力と強度分布の把握	纈纈一起(東大地震研)	0111;
10:10	0:12	中規模地震の破壊過程	岡田知己(東北大理)	0502.2;
10:22	0:15	特性化震源モデル	岩田知孝(京大防災研)	0210;
10:37	0:10	休憩		
10:47		2. 地震活動モニタリングシステム高度化のための観測研究の推進		(座長:吉田真吾)
10:47	0:12	地殻活動モニタリングシステム高度化のための観測研究	鷹野澄(部会長)	
10:59	0:10	東海及びその周辺地域における地下水観測研究	野津憲治(東大理)	0702;
11:09		3. 地殻活動シミュレーション手法と観測技術の開発		
11:09	0:10	地殻活動シミュレーション手法	松浦充宏(部会長)	
11:19	0:12	日本列島域の地殻活動予測シミュレーションモデルの開発	松浦充宏(東大理)	0703;
11:31	0:12	地殻活動予測シミュレーションの開発	加藤尚之(東大地震研)	0120;
11:43	0:12	海溝型巨大地震の地震サイクルモデリング研究	平原和朗(名大環境)	0908;
11:55	1:05	昼食休憩		
13:00				(座長:加藤照之)
13:00	0:12	(準備過程)野島断層および周辺活断層の深部構造の研究	西上欽也(京大防災研)	0207; 0107
13:12	0:10	観測技術	佐野修(部会長)	
13:22	0:15	海底諸観測技術開発	金沢敏彦(東大地震研)	0113;
13:37	0:10	海底地殻変動測定器の開発とそれを用いた観測	藤本博巳(東北大理)	0503;
13:47	0:12	精密制御震源(アクロス)の実用化と地下の常時モニター手法の確立	田所敬一(名大環境;京大防災研)	0909(旧0213);
13:59	0:10	ボアホール型地殻歪連続観測と間欠応力測定法の開発	山岡耕春(名大環境)	0905;
14:09	0:10	精密弾性波測定による地殻変動観測	山内常生(名大環境)	0904;
14:19		4. 本計画推進のための体制の整備	佐野修(東大地震研)	0133;
14:19	0:12	過去の大学地震観測網のデータベース化	海野徳仁(部会長)	
14:31	0:10	休憩		
14:41		トピック・関連する研究(3)		(座長:山岡耕春)
14:41	0:15	理研/NASDA地震フロンティア研究で得られた電磁気学的前駆的現象	服部克巳(千葉大)	
14:56	0:15	気象庁における監視体制と緊急地震速報の試験運用	長尾年恭(東海大)	
15:11	0:15	海上保安庁における海底地殻変動観測の現状	山田尚幸(気象庁)	
15:26	0:15	航空機搭載SARによる地表面変動の把握	藤田雅之(海洋情報部)	
15:41	0:49	総合討論	浦塚清峰(通総研)	
16:30		閉会		(座長:平田直)